

平成 20 年度厚生労働省委託業務

ナノマテリアル安全対策調査・支援業務
報 告 書

平成 21 年 3 月

株式会社三菱総合研究所

目次

目次	i
概要	I
はじめに	1
第1章 ナノマテリアルに関する国際動向調査	5
1-1. 主要国の国際動向	5
(1) 米国	5
(2) 英国	23
(3) ドイツ	33
(4) カナダ	42
(5) オーストラリア	50
(6) スイス	61
1-2. 海外の行政機関や国際機関が発出しているナノマテリアルの安全対策等に関する主要国別の主な報告書とその概要	68
1-3. 1章まとめ	94
第2章 国際会議での議論（国際会議参加報告）	97
2-1. Nano Risk 2008	97
2-2. NNI Human Exposure and Environmental Assessment Workshop	107
2-3. 2章まとめ	121
第3章 フラーレン、単層カーボンナノチューブ、複層カーボンナノチューブの用途・生産量、開発動向調査	123
3-1. 調査方法 特許・新聞情報による俯瞰的調査	123
3-2. ヒアリング調査	137

(1)	フラーレン	137
(2)	単層カーボンナノチューブ	140
(3)	複層カーボンナノチューブ	143
(4)	カーボン材料使用企業の動向	146
3-3.	3 章まとめ	147
第4章	安全性文献調査	149
4-1.	文献調査方法	149
4-2.	文献解析結果	153
(1)	平成 19 年度抽出論文	153
(2)	平成 20 年度抽出論文	196
4-3.	4 章まとめ	228
第5章	全体総括	233

添付資料 海外の主要報告書 4 編の訳